

イルミネーション点灯式



仮設体育館の周りに灯した希望のあかり

保護者 福田 真紀 今年度の四校合同、イルミネーション点灯式は、あいにくの天気でしたが、新しく出上がったばかりの体育館で行なわれました。ミニSLを走らせていただいたり、JAの方々とん汁をふるまっていたり、サント校長先生が登場したりと、子供達の笑顔がたくさん見られた楽しいひとときでした。

保護者 小松 さやか 楽しみにしていた、イルミネーション。今年も子供たちのカウントダウンを合図に点灯しました。温かい豚汁を、子供たちと「おいしいね」と食べたり、イルミネーションの前で写真を撮ったり、寒かっただけ、とても楽しい点灯式でした。

二年 松本 風雲

ぼくは、外で、イルミネーション点灯式を見ました。ついにイルミネーションが光った時、いっしょに、いろいろな色の花火かと思っぴつくりしました。

ぼくは、こんなきれいな光を見てうれしかったです。

三年 佐々木 愛実

一番心にのこったことは、点灯のしゅん間です。みんなでカウントダウンをして、0になり、明かりがパアツとつきました。その光けいは、とてもげんそうてきでした。

四年 新館 樹

十一月三十日にイルミネーション点灯式がありました。四年生は十二人きました。イルミネーションが点灯されたらとてもきれいだと思います。とん汁もあつて、できてアツアツでもおいしかったです。キャンドルライトを三つももらいました。

素敵なイルミネーションが見れてうれしかったです。協力してくださいましたみなさんにもお礼を言いたいです。

六年 清信 綾乃

イルミネーションが点灯した時、すごく大きくてきれいで驚きました。ありがとうのメッセージも届けられて良かったです。



メッセージイルミネーション「ありがとう」

今年二年を振り返って

PTA会長 井堀 信一

去る十一月十九日、小高区五校PTAが震災後の活動などを評価され、日本PTA全国協議会長表彰を受賞しました。それぞれ被災された中で、いち早く子供たちのために保護者の皆様と先生方、地域の方々がPTA活動にご協力をいただいた賜物であります。今年度も各種行事が行われましたが、学年を超えて、学校を超えて児童も保護者も協力し合う姿に、小高の絆の強さを改めて実感いたしました。この絆を感じ取ってもらい、人にやさしく、助け合いの心を忘れない子供たちに育ってほしいと願います。

今後ともPTA活動に対し、ご理解と協力をよろしくお願いたします。

復興委員長 本間 進一

今年度も皆様の協力により各委員会が充実した活動を行えたと思います。ありがとうございます。また学年行事として、六年では、夏休みにお泊り会を実施し、子供達の思い出に残る活動が出来ました。仮設校舎という不便な環境ですが、今後も小高小学校PTAの伝統を大切に、また新しい活動等も取り組みながら子供達のための活動が出来ればと思います。

教養委員長 進藤 美幸

昨年七月に「意欲を育てる親子関係」の講演会を行いました。「ふわっと言葉」「ちくつと言葉」など話を聞いて、子供達との接し方など気を付けたと思います。

厚生委員長 原 千枝

今年度、厚生委員では、イルミネーション点灯式の司会と点灯児童選出のゲーム進行を務めさせて頂きました。参加された児童のたくさん笑顔を見る事が出来ました。ベルマークについては、少しでも多く集計し、物品交換へと繋げたいです。皆様のご協力宜しくお願致します。

図書委員長 本間 理恵

今年度は、図書室を明るく訪ねやすい環境にする為に月に一度季節ごとの掲示を作成し、また年に四回おはなしのへやでの読み聞かせを行いました。このメディア時代に絵本を通じて子供達の心に栄養と感動を少しでも与える事が出来たなら幸いと思います。

広報委員長 千葉 真由美

この一年間、各行事に参加して、子供達のたくさん笑顔、頑張っている姿、悔し涙、感動を見る事が出来ました。先生と保護者の皆様の協力ですばらしいイルミネーションも完成しました。楽しい広報活動を皆様とでき、ありがとうございました。